



平成27年5月12日

各 位

会社名 シスメックス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 家次 恒
(コード番号 6869)
問合せ先責任者 執行役員経営管理本部長 釜尾 幸俊
(TEL 078-265-0500)

平成27年3月期通期業績予想との差異及び剰余金の配当 ならびに配当政策の変更に関するお知らせ

平成26年11月5日に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が発生しました。また、平成27年5月12日開催の取締役会において、平成27年3月31日を基準日とする剰余金の配当(増配)を行うことを決議するとともに、配当政策につきましても変更いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異

(1) 平成27年3月期通期連結業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	210,000	41,000	40,700	24,900	120.13
今回発表実績(B)	221,376	44,411	45,955	26,638	128.49
増減額(B-A)	11,376	3,411	5,255	1,738	—
増減率(%)	5.4	8.3	12.9	7.0	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	184,538	32,870	33,782	20,573	99.47

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 理由

連結売上高につきましては、為替レートが想定よりも円安に推移したことに加え、ソリューション提案による大型案件獲得及び多項目自動血球分析装置「XNシリーズ」の販売が好調に推移したこと等により、主に海外所在地の売上高が前回予想を上回りました。また、利益面では、増収効果や為替差益の計上等により、営業利益、経常利益及び当期純利益が前回予想を上回りました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成26年11月5日公表)	前期実績 (平成26年3月期)
基 準 日	平成27年3月31日	同左	平成26年3月31日
1株当たり配当金	22円	16円	33円
配当金総額	4,563百万円	—	3,417百万円
効力発生日	平成27年6月22日	—	平成26年6月23日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成26年3月期の1株当たり配当金につきましては、株式分割前の配当金の額を記載しております。

(2) 理由

当社は、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向30%を目処に配当を行ってまいります。この方針のもと、当期の期末配当金につきましては22円といたします。従いまして、通期の配当金合計は1株につき38円となり、連結での配当性向は29.6%となります。これは、平成26年3月期の配当金合計54円と比べ、株式分割を考慮しますと実質22円の増配となります。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想(平成26年11月5日)	16円	16円	32円
当 期 実 績	16円	22円	38円
前期実績(平成26年3月期)	21円	33円	54円

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成26年3月期の1株当たり配当金につきましては、株式分割前の配当金の額を記載しております。

3. 配当政策の変更について

当社は、これまで株主還元については、継続的な安定配当に留意するとともに、業績に裏付けられた成果の配分を行うという基本方針のもと、連結での配当性向20%を目処に配当を行ってまいりました。

引き続き、安定的な高成長を持続させるための研究開発や設備投資に充当する内部留保と、収益性の向上に伴う株主に対する利益還元との適正なバランスを確保しつつ、一方で株主の皆様への利益還元をより充実させる観点から、連結での配当性向30%を目処に配当を行うことに配当政策を変更いたします。

なお、変更後の配当政策については、平成27年3月31日を基準日とする剰余金の配当より適用いたします。

以 上